



安芸高田市長
浜田 一 義

新年明けましておめでとうございます。
安芸高田市民の皆様には謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

平素は、市政推進に対しましてご理解、ご協力を賜り心より厚くお礼を申し上げます。

昨年8月に発生した、広島土砂災害では、多くの生命財産が失われました。深く哀悼の意を表しますとともに、一日も早い復興をご祈念申し上げます。安芸高田市においても、床上・床下浸水、道路・河川及び農地にも被害がありましたが、早期の復旧に努めるとともに、この災害を教訓として真摯に受け止め、安芸高田市の防災体制の強化を図ってまいります。

人口減少・高齢化の進展は全国的な課題ですが、安芸高田市にとっても深刻な課題であります。昨年5月に日本創成会議から発表

された試算によると、現状のまま推移すれば26年後には現在1,797の自治体のうち896程度の自治体で若年女性の人口が半減し、将来的に自治体が消滅する可能性があると推測されています。安芸高田市でも現在の人口の約30%規模の減少が予想されており、行政を預かる者として、いかなる状況になっても、職員一丸となり、絶対に安芸高田市を守っていく決意を新たにしたいと考えています。

安芸高田市には、毛利元就関連史跡や甲立古墳という歴史的遺産、神楽・田楽等を中心とする伝統芸能、土師ダム・湧水庭園・鷹の巣山等の名勝地があります。サンフレッチェ広島・湧水レオリックは当市を拠点として活躍しており、これらは安芸高田市の大切な「宝」であります。

また、光ファイバー情報通信網の整備も完了し、中国自動車道・国道54号・JR芸備線・JR三江線、将来的には地域高規格道路(東広島高田道路)と幹線交通体系に恵まれ、そして、政令指定都市の広島市にも隣接しているという

「強み」があります。

更に、市内に点在する空き家も「宝」です。昨年5月から始めた市内約1,900戸の空き家調査が完了し、売りたい空き家・貸したい空き家・自己管理したい空き家を特定してきているところであります。それぞれ持ち主の希望をふまへながら定住対策に繋がるよう、施策を展開したいと思っております。

現在、安芸高田市ふるさと応援の会は会員約2,000名に成長しました。平成24年の広島支部発足に続き、昨年8月には神楽の東京公演がご縁で関東支部が設立されました。本年1月24日に予定しております「第4回ひろしま安芸高田神楽 東京公演」も、関東支部の設立により、一層注目度の高い公演となるものと期待しております。また、昨年7月の「第4回高校生の神楽甲子園」では、青森県から宮崎県まで全国15校が参加し、盛会に開催されました。昨年から新たに湯崎広島県知事に「神楽伝承奨励賞」を創設していただき、広島県において県民文化としての神楽という認識を深めて頂きました。また、若者と地域が民泊により交流を深められ、市の魅力を全国に持ち帰って頂いたところであります。

安芸高田市の神楽等による情報発信は着々と成果をあげていきます。今後、安芸高田市の「宝」、「強み」や「ふるさと応援の会」

名度」を若者定住・観光振興・企業誘致・特産品販売などに繋げていく事が重要と考えます。

政府においては「まち・ひと・しごと創生本部」が立ち上げられました。今年には地方創生の取組の年と受け止めております。政府は地方の独自性のある事業の提案を求めています。政府に対して、安芸高田市の「宝」「強み」を活かした施策の提案をしていきたいと思っております。

本市を取り巻く経済情勢は、依然として楽観視できない中、持続可能な行政運営に努めるべく、職員数の適正な管理、事業の選択と集中、民間委託の取組、施設の適正配置など、「行政改革」を推進していきたいと思っております。市民の皆様には、引き続き自動・共助・公助の理念の下に、市民総へルパー構想による医療・福祉・介護の費用抑制を進めて参りたいと考えております。

昨年、平成27年度から10年間を期間とする「第2次安芸高田市総合計画」基本構想を策定いたしました。新スローガンは「人がつながる田園都市 安芸高田」であります。市民の皆様が実現できるよう、誠意を持って取り組んで参ります。

終わりに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



安芸高田市議会議長
山 本 優

昨年8月20日

未明にかけての豪雨に伴い、広島市北部を中心に発生した大規模土砂災害では、多くの方が被害に遭われ、住宅はもとより河川や道路

安芸高田市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。
安芸高田市議会を代表して、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい新年を迎え、お健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

また、安芸高田市議会に対しまして、深いご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、安芸高田市議会に対しまして、深いご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、安芸高田市議会に対しまして、深いご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年めんどいあひさる